

2023.10.19 (木)
第 15 回例会
(通算3730回)

2023-2024 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」

第85代会長 後藤 公貴
副会長 樋口 貴広
幹事 佐藤 貴之
編集責任者 クラブ会報・雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 📠 0154-24-0411

2023-2024 年度
国際ロータリーテーマ



世界に希望を生み出そう
2023-2024 年度
RI会長 ゴードン R. マッキナリー
第 2500 地区ガバナー
鶴見 誠一郎 (紋別港 RC)

月間テーマ	経済と地域社会の発展月間
本日のプログラム	講師例会「釧路の治安と安全について」(プログラム委員会)
次週例会	「新入会員歓迎例会」(親睦活動委員会)

- ロータリーソング：我等の生業 ■ ソングリーダー：沢田 和泰君
- 会員数 103 名
- ビジター 北海道警察釧路方面釧路警察署署長 岡田 昭広様・釧路警察署 秋山 洋様
- ゲスト

会長の時間

後藤 公貴会長

皆さん、こんにちは。本日は釧路警察署岡田署長をお招きしての例会です。ベテランのメンバーの皆さまにいろいろお聞きしたところ、「初めてのご来訪ではないけれども、かなり久しぶりの警察署長のお話」ということであります。私も11年、ロータリークラブにいらしていただいておりますが、初めてお伺いさせていただきます。後ほどのご講話、よろしくお願ひ申し上げます。私、飲食業に従事しているわけですが、コロナ前の4～5年前くらいから釧路警察署交通課の当時の係長からご依頼をいただきまして、春と秋の交通安全週間、そして北海道における7月13日の「飲酒運転根絶の日」の啓発活動を釧路警察署の皆さまも、総合振興局の皆さま、釧路市役所の皆さまと、そしてわれわれの社交飲食同業組合の4団体・4者で、夜の飲食店・スナック・居酒屋さんを50～60件回る啓発活動を行わせていただき、ポスターを掲示してもらいお客様に対し啓発を強めていただく活動をさせていただいております。



それと同時に付随して、この末広歓楽街はかねてから違法駐車が大変問題だったのです。少し前に大きな炬

端が火事になった場合にも、緊急車両が入れないとかで問題がかなりあったものですから、私どもの飲食業の大先輩の石田博君から提案をいただき、交通課の方にご相談をさせていただきました。

そして4年前から、通常のパトロールと合わせて、夜10時くらいからの末広歓楽街と周辺のパトロールに力を入れていただいております。実は違法駐車が増減をしたのです。大変恥ずかしいのですが、実は僕も何回か一緒に回らせていただいたのですが、その時はお客様というより、働いている人たちが止めているのです。アルバイトなのか従業員なのかその辺は定かではありませんけど、パトカーがグッと来ますと、お店から白い割烹着を着た人がパーツとが車に乗って、などという光景を目にすると「ああ一恥ずかしい、本当に行儀の悪い人たちだな」と思ったのですが、そういったことに力を注いでいただいて。

あと景観が大事です。今、観光客の皆さんが街に飲食を楽しみに来られている方に景観がまずいのです。あと、危ないのです。酔っぱらいの皆さんですから右左の安全確認はおろそかになるものですから死角にならないようにと、大きく賛同者を募って、そうしましょうということで働きかけをしていただけて、今現在に至っているところです。

何が言いたいかと申しますと、私どもの団体もそうやって地域の安全とか景観の確保には力を入れないといけないし、誰かが声を上げて、それを吸い上げて伝

えていって、一緒にやるのがさまざまな業界とか関係団体に大切なことなのではないかなと思っているのです。

ぜひ、署長様にもおかれまして、そういった引継ぎを今後続けていただいて、私どももしっかり役割を果たしてまいりたいと思いますので、今後ともぜひよろしくお願ひ申し上げたいと思います。

本日も皆さんと一緒にぜひ有意義な時間を共有させていただきたいと思います。

本日一日、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

幹事報告 佐藤 貴之幹事

皆さん、こんにちは。幹事報告になります。

まず、「地区大会のお礼」が鶴見ガバナー事務所より届いております。掲示板に掲示しておりますのでご覧ください。

続きまして赤い羽根共同募金が本日より開始しております。皆さま、ぜひ温かい募金をよろしくお願ひします。

あと、ロータリーカップアイスホッケー大会のプログラム協賛広告の締め切りです。プログラム作成の都合上、今月末までとなっております。まだまだ協賛を募集しておりますのでぜひ皆さまご協力をお願いいたします。

最後に、今週末に開催されます地区補助金事業の釧路湿原体験ツアーです。参加される方は9時20分まで、釧路湿原展望台にお集まりくださいますようお願いいたします。また、何か途中でありましたら、私までご連絡をいただければと思います。ぜひよろしくお願ひいたします。

■本日のプログラム■ 講師例会「釧路の治安と安全について」

クラブ運営委員会 得地 哉委員長

皆さま、こんにちは。本日は、あいにくプログラム委員会の正副委員長が社用のため欠席なので私、クラブ運営委員会の得地からご紹介させていただきます。

本日は、北海道警釧路方面釧路警察署長・岡田昭広様よりご講話を賜ります。

先月は『全国豊かな海づくり大会』で天皇・皇后両陛下のご臨席賜って、大変ご苦勞されたと思います。お疲れさまでございました。

本日は「釧路の治安と安全について」ということでご講話をいただくのですが、あいにくここ数日、痛ましい事故等も起きていますのでそのあたりも含めましてお話いただければと思います。

それでは署長、よろしくお願ひします。

講話 北海道警察釧路方面釧路警察署署長 岡田昭広様



ご紹介に与りました釧路警察署長の岡田です。本日はお招きをいただき誠にありがとうございます。また、皆さまには、常日頃から警察

行政各般にわたりまして深いご理解とご協力ご支援をいただいていることに対しまして厚くお礼を申し上げます。

本日は釧路警察署管内の治安情勢、そして先月行われた『豊かな海づくり大会』に伴う警備状況等についてお話をさせていただきます。よろしくお願ひをいたします。

まず簡単に自己紹介をさせていただきます。私は昭和41年11月、丙午生まれの56歳です。出身は北見市で、一卵性の双子として生まれておりまして、私は昭和の昭と書いて「昭広」なのですが、弟は昭和の和と書いて「和広」で、「昭和」ということです。弟は北見の市役所にお世話になっていまして、今年の3月まで市民環境部長、今年の4月からは議会事務局長ということで、何かやっているようです。

経歴になりますが高校卒業後に警察官を拝命して、主に警備部門を歩んでまいりました。機動隊、警察本部警備課。警察本部警備課というのは大規模な警備実施とか災害警備、あとは重要防護施設の警戒といったものを担当しております。そこで長らく勤務したあと、中標津警察署の課長として2年間勤務しております。その後、警察庁・警備企画課に出向して、道警察に戻ってからは警察本部警備課で災害担当補佐として勤務して、警視昇任後は道南にあります森警察署の副署長を2年。また警察本部の警備課に戻りまして、同課の指導官・次席を務めたのち警備部の災害対策官、警備部の機動隊長を経まして、泊発電所を管轄する岩内警察署署長を務めております。その後、警備部公安第2課長。ここはどういうことをするかというと、ご皇室の警衛警備とか総理大臣等の要人警護を担当する部署になりますが、ここは、いろいろありまして苦勞はしたのですが2年間やっております。その後、千歳警察署長を経まして昨年3月に警視正に昇任して釧路方面本部参事官兼警務課長、そして今年の3月に釧路警察署長を務めさせていただいています。よろしくお願ひいたします。

それではこれからパワーポイントを使用しまして管内の治安情勢等についてお話をさせていただきます。本日、お話させていただく内容です。まず、大きなひとつ目として、管内の犯罪発生状況です。内容は9月末の犯罪発生状況、主要検挙事例、特殊詐欺関係とな

ります。大きな二つ目としては管内の交通情勢です。内容としましては交通事故の発生状況と事故防止対策になります。それでは管内の犯罪発生状況から説明をいたします。

はじめに、令和5年9月末現在の当署管内での犯罪発生状況です。刑法犯全体で見ますと認知件数は470



件、これは前年対比プラス2件。検挙件数は229件、前年比マイナス5件となっています。

次に、殺人・強盗・不同意性交などの重要

犯罪は認知件数12件、前年比プラス4件。検挙件数は5件、前年比マイナス7件となっています。

一方、空き巣・忍び込み・自動車盗・スリなどの重要窃盗は認知件数20件、対比はご覧のとおり、検挙件数も6件となっております。

次に、主要事件の検挙についてですが、本件は釧路町における殺人事件であり、本年5月3日に発生し、3日後に被疑者を逮捕しています。過去に交際関係にあった女性に対して、復縁を求めるも自分の思いどおりにならないことで逆恨みをして殺害に至った事件です。事前に殺害するための包丁を購入、合鍵を使用して被害者宅に侵入して、待ち伏せし帰宅した被害者を殺害するなど、計画的な犯行と認められるものでした。次に、当署管内における特殊詐欺の被害についてご説明をします。本年9月末現在で被害届の届け出がなされた認知件数は8件。内訳はご覧のとおりですが、この他にも認知件数に含まれない特殊詐欺に関する相談を多数受理しております。この中で②の架空請求詐欺の高額被害についてご紹介します。

これは今年、認知した事件で、NTTファイナンスを語った架空請求詐欺事件です。被害者はいずれも60歳代の男性と女性。どちらの方も仕事をされております。ある日、被害者の携帯電話が鳴り、出てみると「NTTファイナンスです。未納料金があります。＃1を押してください」という自動音声ガイダンスが流れました。被害者がそのとおりにボタンをプッシュしますと、被疑者に直接電話がつながって「携帯サイトの料金が未払いで、裁判所から支払い命令が出ていますよ」と言われて、指定された数十万円相当の電子マネーカードを買って、そのパスワードを相手に伝えてだまし取られた、という事案です。さらに弁護士費用などの名目で何度もお金を請求されて、男性は約2,100万円、女性は約600万円を騙し取られることになってしまいました。

このような被害にあわないためにはどうすればいいのか。詐欺被害に遭っている被害者のほとんどが「自分は被害に遭わない」と思っています。また、被害に遭

われる方の年齢層も70代や80代といった高齢者の方よりも60歳代の方の被害が一番多いのが現状です。一番の防止策として、誰でも被害になりうることを理解した上で、「お金を入金してください」とか「電子マネーを購入して裏面のパスワードを教えてください」と、お金を要求する電話やメールがあった場合には、行動に移す前に『#9110』で警察に相談していただきたいと思います。

その他、当署では本年4月から北海道警察広報大使として任命されたコンサドーレ札幌のマスコットキャラクター・ドーレ君を活用して幅広い年齢層に受け入れられるポストカードやのぼりを作成して特殊詐欺の被害防止に取り組んでいます。ドーレ君のイラストを使用した啓発グッズの作成は当署が全道警察署の中で初の取り組みとして積極的に活用しております。

次に大きな二つ目の管内の交通情勢です。ひとつ目の令和5年中の交通死亡事故発生状況ですが、昨日現在で4件の死亡交通事故、5人が亡くなっております。

1件目の死亡交通事故の現場ですが、ザ・ビッグ文苑店など商業施設が集まったフレスポ釧路文苑というショッピングセンターに隣接する信号交差点で発生しました。こちらは現場交差点です。発生日時は本年7月26日水曜日の午前4時25分頃です。発生場所は、釧路市愛国西3丁目の市道愛国北園通です。歩行者が軽四乗用にはねられ、歩行者が亡くなっております。それでは実際の事故状況をアニメーションで見えます。今、現れた歩行者は77歳の女性で足が悪く杖をつけております。この場所は押しボタン式の信号機で、早朝で車もほとんど走っていない状況下で、赤信号のまま横断を開始します。この後、左側から73歳の女性が運転する軽四自動車が歩行者をはねてしまいました。押しボタンを押していれば防げた可能性が高い事故。「あまり交通がないのにボタンを押すと、かえって車を止めてしまって申し訳ないな」とそんな思いも私は感じたことありますが、やはり信号機のある交差点ではしっかり押して行った方がいいと思います。

次に本年2件目の死亡事故です。現場は釧路巖島神社の西側に所在する釧路市知人町の埠頭で発生しました。事故の詳しい状況ですが発生日時は、本年8月5日土曜日午前9時50分。発生場所は釧路市知人町の市道です。この死亡事故は76歳の男性が運転する普通乗用車が海中に転落した単独交通事故になります。付近で釣りをしていた目撃者の証言を元にアニメーションを作成しましたのでご覧ください。死亡した運転手さんの死因は溺死です。

この他に、皆さんニュース等でご承知だと思います。一昨日、市立釧路病院の駐車場・玄関前ですが77歳の男性が運転する乗用車に親子がはねられて4歳の女の子が亡くなる痛ましい事故と、昨日は春採のコーチャンフォーの前の市道で87歳の男性が運転する乗

用車に高齢女性二人がはねられて、お二方とも亡くなる大変痛ましい事故が発生しております。この2件の事故状況のアニメーションはありません。まだ事故の詳しい状況等を捜査中であるためここでの説明はいたしません。ご了承をお願いします。

こちらは過去10カ年の釧路警察署管内で発生した交通事故死者数の推移を表したグラフです。ご覧のとおり、「平成26年の死者数2人」というのが統計記録が残っている昭和41年以降で最も少ない死者数です。本年は一昨日・昨日と3の方が亡くなりましたので5人となりました。過去の令和2年、令和3年、令和4年と並んだような状況です。残り2カ月半、警察としましては総力を挙げて痛ましい事故が今後なくなるように懸命に対策を講じていく所存であります。

次に二つ目の自転車による交通事故発生状況です。ここからは自転車と車の交通事故のドライブレコーダー映像を3本見ていただきます。

まず1本目です。自分が車の運転手だと思って見ていただきたいです。

(ドライブレコーダーの映像1本目鑑賞)

今、見ていただいたとおり、夜間で視界が悪い中、青色の信号に従って交差点を通過しただけであります。ところが、交差点右側から赤信号を無視した自転車がノンストップで進行してきて衝突をしました。このように信号交差点での出会い頭の交通事故は数多く発生しておりますが、その中には自転車に限らず、交差道路を走行中の運転手が「いや、青だった。」と言い張って、結局は双方が青。それならぶつかることがないのですが、どちらかが嘘を言っていることになるのですが、どちらも「青だった」と主張し、われわれはいわゆる「青青事故」として捜査がスタートする場合があります。

しかしながら、こういったドライブレコーダーの映像が決め手となって、どちらが赤だったか証明されますので自家用車にドライブレコーダーを設置していない方がおられましたら、保険だと思ってぜひ設置を検討していただきたいと思います。

2本目の映像です。この場所は国道44号の旭橋付近交差点で旭橋方向に向けて右折待ちの状況です。進めます。

(ドライブレコーダーの映像2本目鑑賞)

ご覧いただいたとおり、左側の歩道を車と同じ方向に向けて走っていた自転車が、横断歩道がある場所で急に90度方向を変えて横断し、車の運転手が対処しきれず衝突しております。

続けて3本目の映像を見ていただきますが、同じ場所での別の事故の映像です。

ドライブレコーダーの機種によっては画面右下のように日時や速度が示されるものがあります。

(ドライブレコーダーの映像3本目鑑賞)

衝突時の速度は約40km出ていました。幸いこの少年には怪我はありませんでしたが、どの映像も声が出てしまうようなゾッとさせる映像です。いつ自分が事故当事者になってもおかしくない事故と言えますので、自転車のこういう動きには十分注意が必要といえます。自転車事故の映像3本を見ていただきました。大きな3つ目は、自転車事故防止対策です。釧路警察署は「北のひろめーる」などでさまざまな交通安全情報を発信しています。こちらは9月17日と21日に自転車と車の事故が発生した際に警察に届け出をしない、いわゆる「事故不申告事案」が立て続けに発生したことを受けて作成したものです。

自転車利用者は車との事故にあった際、車の運転手に「大丈夫かい？」と聞かれると、痛くても「はい、大丈夫です」と答えてしまいがちですが、これは、自転車側が「命にかかわる程のケガではないけど」という意味で「大丈夫」と答えているのを車の運転手が「怪我は全くないので、大丈夫」と誤った解釈をしてその場を走り去っています。自転車利用者が自宅に戻って家族にその話をし、その後、警察に届け出をするというもので、われわれは「大丈夫事故」と言っております。

皆さんも、もし自転車との事故を起こした場合、自分を守るためにも相手がある場になくなくても、必ず事故の届け出をしていただきたいと思います。

こちらの地図は先ほどドライブレコーダーの映像でも出てきた旭橋側道での自転車事故の現場です。釧路警察署では、この場所での事故形態は自転車事故の防止を図るうえで重要と考えており、現在対策を講じております。

ご覧のとおり今月11日に道路管理者である釧路市の職員を交えて、この場所での自転車事故の実態を踏まえた今後の事故防止対策について現場協議を行っております。その結果、二つの対策を取ることになりました。ひとつ目が、自転車利用者に横断を開始する前に一度停止して、右側を確認するよう促すという警戒看板の設置です。二つ目は車の運転手側から見て、横断歩道の手前に減速マークの道路標示を施して、ドライバーに対して注意喚起を促すものです。警戒看板の設置と減速マークの道路標示については、いずれも道路管理者である釧路市が来年度の予算で設置する方向で検討してもらっています。自転車の事故防止対策は以上になります。

最後です。もう1本ドライブレコーダーの映像を見ていただきたいと思います。

霧の町・釧路ならではの光景です。微妙に視界が薄れており、若干周囲が暗い状態ですが映像をご覧ください。

(ドライブレコーダーの映像4本目鑑賞)

本当に思わず声が出てしまいますね。女の子は横断歩道をきちんと手を上げて渡ったのですが事故にあいました。これからの時期は霧が出る機会は減っていくでしょうが、どんどん日没時間が早くなって、まだまだ活動時間なのに辺りは薄暗くて、歩行者の存在を発見しづらくなってきております。

皆さま方には、いつ自分が交通事故の当事者になるかもしれないという危機感を抱いていただいて安全運転を心がけていただきたいと思います。

以上となりますが警察署員一同、管内住民の方の声に真摯に耳を傾けながら、犯罪や事故のない安心して暮らせる北海道の実現に向けて積極的に各種対策を講じてまいりたいと考えております。

それでは最後に『全国豊かな海づくり大会』の警備状況を説明させていただきます。

警備現場の動画等はYouTubeでいろいろ見ることができます。今日はそういった動画等は省いて、本当に内容だけを簡単にご説明をいたします。

天皇皇后両陛下は9月16日・17日の両日、「第42回全国豊かな海づくり大会」へのご臨席のため即位後初めて北海道をご訪問されました。釧路警察署では両陛下の安全確保と歓送迎車の雑踏等による事故防止を図るため、警衛・警備実施本部を設置して体制を確立いたしました。

9月16日、釧路空港にご到着後、釧路湿原野生生物保護センター。その後、釧路プリンスホテルにお入りになられました。9月17日は釧路プリンスホテルをご出発、会場であります厚岸港で行われた「豊かな海づくり大会」の一連の行事を済まされて、釧路空港から東京へ還幸啓されております。

次に交通規制や交通整理についてです。北海道警察では宮内庁の公表を受けて、「交通規制のお知らせ」により交通規制の時間帯は混雑が予測されること、不要不急の通行をお控えいただき、やむをえず現場付近を通行される方は現場の警察官指示に従っていただきたいこと、などについて地域住民の方にご理解とご協力を求める広報を行いました。

また、警衛警備の当日は、大規模な交通規制を実施する必要がありましたので、9月2日に交通規制訓練を行い、交通規制や自動車御列の走行方法の訓練を実施いたしました。また、規制予告の看板を設置した広報も行いました。訓練や警衛当日には御順路の交差点などの交通規制や交通整理にあたり、自動車御列の安全かつ円滑な通行の確保と歓送迎者と一般車両との交通事故を防止するための活動を行いました。

続きまして、9月16日・17日の警衛警備の状況です。釧路警察署では釧路警察署内に警衛・警備実施本部を設置して対応にあたりました。これが署の実施本部。そして、この他にこの横に釧路方面本部の警備実施本部があって、さらに北海道警察本部内に総合警備本部

が設置されて、指揮がとられています。

実施本部ではあらゆる事案に対応できるように警察署内のすべての課の職員を配置して体制を構築しました。

次に警衛警備の部隊の活動状況であります。

これは釧路空港の様子です。多くの歓送迎者が訪れました。これは警察官が両陛下をお出迎えをする歓送迎者に声掛けをしている様子です。この声掛けでは、「私の話お・は・な・しを聞いてください」『お』は「押さないでください。後ろの方が見たい一心で前の人を押すと転んでしまいます」といったように、『は』は「走らない」、『な』は「投げない」、『し』は「写真を撮る方はフラッシュをつけないで」という言葉をいろいろ説明を入れながら話してまいります。こういった要領で各所で、歓送迎者の理解と協力を得るようにしております。

こちらは待機する警察部隊の様子です。釧路空港の他、管内の各企業や団体・個人の方には警察の各部隊の駐車場や資器材の保管場所として敷地を使用させていただくことについて多くのご協力をいただきました。

次に野生生物保護センターでの活動状況です。保護センターだけではなく、不審物件などがないか警察犬による事前検索を実施しました。また周囲の林の中についても不審物がないか徹底して事前検索を実施しております。

次に釧路プリンスホテルでの活動状況です。たくさんの歓送迎者が集まり、警察官が声掛けをしている様子です。

これは釧路市役所と釧路市防災庁舎付近での映像になります。たくさんの歓送迎者が集まりました。歓送迎者が多く集まる場所では釧路市や釧路町と連携して、歓送迎車の雑踏事故防止など安全対策の呼びかけを行っております。そして、歓送迎者には手荷物検査をしています。手荷物検査の他、金属探知機を使用して検査のご協力をお願いしました。

次に道外からの特別派遣部隊の活動についてであります。今回の警衛警備では道内警察の他に道外の各警察から応援をいただきました。青森県・岩手県・宮城といった東北の県警であったり、栃木・埼玉・新潟・長野といった関東など道外からの特別派遣部隊も活躍をいたしました。現地の警察署としては、こういった活動はとて心強く、他の県警察を含め一丸となって取り組んだ警衛警備でした。

私も過去に警視の時には部隊長となって各県に行っています。そこで警衛警備に従事したのを思い起すところです。

次に各種警戒や対策についてです。ただいま説明させていただいた部隊の他に、さまざまな部隊が活動しました。写真にありますのは、上空からの警戒に当たったヘリコプターテレビでヘリテレ映像の配信もありま

した。

次に「豊かな海づくり」ということで、海が舞台の行事でしたので釧路警察署にある警備艇を使いまして水上警戒を実施いたしました。

次にドローン対策。今、ドローンは簡単に手に入ったりしますが、これに対する対策。装備諸機材を活用してドローンの接近を阻止する警戒活動等を実施しました。

次に爆発物などの対策。釧路方面本部にもこの車両はあるのですが、容疑物件があった時に、この車に積んで安全なところに運んで行くという車です。

これはサイバー対策ということで、インターネットを介したサイバー攻撃等による突発事案対策にあたる部隊も配置をしております。

最後になります。広報記録部隊です。報道関係者との連絡調整と部隊活動の記録にあたる部隊です。

今回の警備警備にあたっては管内の企業や団体・個人の方に交通規制に関してご協力をいただいたり、部隊員の宿舎として準備をしていただいたり、あるいは駐車場や資器材の保管場所として敷地を利用させていただくなど、たくさんのご協力をいただきました。こうしたご理解・ご協力のもと今回の警備を無事終えることができました。本当に皆さまには感謝をしているところであります。

私も何かことが起きましたら職を辞するという覚悟でおります。本当に今、無事に終わってホッとしているところであります。ただ、もう終わったと思って浮かれているわけにはまいりません。先ほど紹介しました特殊詐欺被害や交通死亡事故の増加など警察署がまだまだ果たして行かなければならないことは山積しております。今後も皆さまのご理解・ご協力・ご支援をいただきながら懸命にその任務を果たしてまいりたいと思います。どうかよろしくお願いをいたします。ご清聴ありがとうございました。

会長謝辞 後藤 公貴会長



高いところから失礼をさせていただきます。最後にご説明をいただきました要人警護・警備につきましては本当に語り尽くせないご苦労があったかと思えます。最後の笑顔、ホッとした表情を見て、そう推察させていただきました。

私、衝撃映像が苦手です。最後の映像で話そうとしていることが全部飛んでいる状態なのですが、本当に気を付けていても事故は起こすかもしれないし、事故に遭うかもしれない。また、ここにいる多くのメンバーが「自分は詐欺には遭わないぞ」と自信を持っている方ばかりだと思います。そう思っているでも特殊詐欺にもしかしたらかかるかもしれない。やはり細心の注意を払って生活をしていくことが幸せに暮らしていきまず一歩なんだなど。あとは、「自分を過信してはいけない」と今日の話聞いて感じさせていただきました。

岡田署長様におかれましては本当にお忙しい中、貴重なお時間を私たちに頂戴をさせていただきました。ぜひ今後のご活躍、そしてご健康を心よりご祈念を申し上げます。

本日は本当にありがとうございました。

本日のニコニコ献金

■後藤 公貴君 釧路すえひろはしご酒大会、無事終了いたしました。

今年度累計 127,000 円